

# 稲作情報 第8号

令和6年7月21日

黒部市  
黒部市農業技術会議

5月中旬植「コシヒカリ」の幼穂形成期（幼穂2mm）は、7月10日頃であり、今後、平年並の気象で経過した場合の出穂期は、8月1日頃と見込まれます。産米の品質向上に向けて、病虫害防除を適期に実施するとともに、適切な水管理や追肥により稲体の活力を維持しましょう。

## 1 コシヒカリの穂肥

8月の気温は高くなると予報されています。稲体の活力を維持するため、出穂前の葉色が基準よりも淡い場合は、追加の穂肥を施用しましょう。

### 【追加穂肥の目安】

出穂10～7日前（7/22～25）に  
葉色が4.2未満（壤土は4.0未満）

早急に追肥を!!

目安：7/25～29頃

### 追肥3号

5～7 kg/10a

出穂期の3日前までに施用する  
（まき遅れ、まき過ぎによる  
食味低下に注意！）

## 2 病虫害防除

出穂状況を確認し、適期に防除を行いましょ。また、畦畔や雑草地の除草管理は、本田防除の前に終わらせましょ。また、草刈り後はできるだけ雑草の穂が出ないように管理しましょ。

### 【コシヒカリの基本防除の目安：5月中旬田植えの場合】

剤型	時期	使用農薬	散布量/10a (希釈水量/10a)	使用基準 (収穫前日数)
粉剤	穂揃期(8/5頃)	ビームモンカットスタークルF粉剤5DL	4kg	14日前まで
	傾穂期(8/12頃)	キラップ粉剤DL	4kg	14日前まで
	多発時	トレボン粉剤DL	4kg	7日前まで
液剤	穂揃期(8/5頃)	ビームエイトスタークルゾル	薬量150ml (希釈水量150L)	7日前まで
		モンカットフロアブル		14日前まで
	傾穂期(8/12頃)	キラップフロアブル	薬量150ml (希釈水量150L)	14日前まで
多発時	エクシードフロアブル	薬量75ml (希釈水量150L)	7日前まで	

- ・散布時期の間隔は7日間を目安とします。（10日以上あけないように）
- ・農薬ラベルの記載事項を確認し、正しく使用しましょ。
- ・風向きや風速、散布量等に注意し、周辺の作物や住宅地等への飛散防止に努めましょ。

## 3 出穂後の水管理

稲の活力維持と品質向上、カドミウム吸収抑制のため、出穂期から20日間は田面が出ないよう、「湛水管理」を徹底しましょ。（乾田直播は収穫直前まで湛水管理を続ける）

### 【湛水方法】

- ・水深3cm程度に湛水し、田面が露出する前に再度入水する。
- ・水持ちが良くても1週間に1回は、新しい水を入水する。
- ・20日間を過ぎたら収穫の1週間前まで「間断かん水」を続ける。  
（フェーン予報時は湛水する）

用水は限りある資源です。有効利用にご協力ください。

- 水尻はしっかり止める。○かけ流しはしない。
- 畦畔から漏水がないか点検する。

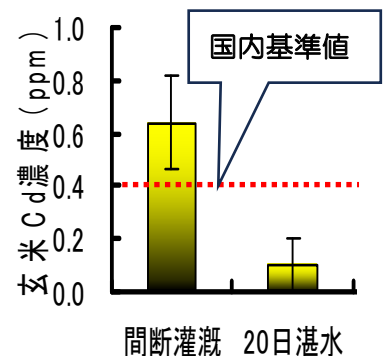


図 水稻の出穂後の水管理と玄米中のカドミウム濃度

産米流通対策地域の県有施設ほ場試験結果（農研316カリ）